

「エコシティたかつ」学校流域プロジェクト 環境学習授業実施報告書

実施日時	2016年6月1日(水) 9:30~11:40
実施場所	久地小学校 プール
スタッフ	熊島(高津区)、小林、阿部、横山、中村(TRネット)
実施対象	2年生・6クラス(176名)
実施内容	学校のプール清掃にあたり、ヤゴの救出

1 事前準備

- ・プールの水の排水
- ・衣装ケース、バケツ、金魚網の設置

2 実施内容

1~3組、4~6組の2回に分けて以下の内容で授業を実施した。

- (1) 挨拶、スケジュールの確認
- (2) 安全、注意事項説明
- (3) A班、B班二つのグループに分かれる。  
A班は最初にプールに入りヤゴを救出。掬ったヤゴはプールサイドにあげる  
B班はプールサイドに上げられたヤゴをバケツに選別  
15分後ABは交代
- (4) 救出したヤゴの解説。飼育方法の解説
- (5) 質疑応答、まとめ

ヤゴの一部はビオトープに放流、一部は教室・自宅等で飼育も試みる。

見つけた生物 池のビオトープは確認できた生きもの、蝶のビオトープは植えた植物等を記入

●プール

- ・シオカラトンボ ・ネキトンボ ・コマツモムシ ・コミズムシ ・アメンボ ・コカゲロウ(幼虫) ・アカムシ ・ミジンコ ・アオミドロ ・カエルsp(骨)

問題点・気付いた事・その他

- ・羽化不全で死亡したシオカラトンボ、ネキトンボのヤゴが多く見られた。
- ・カエル類spの骨を確認。



ヤゴ救出の様子①



ヤゴ救出の様子②



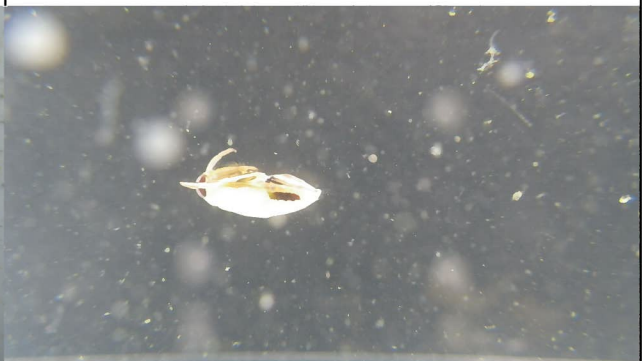
救出した生きものの解説



シオカラトンボ(ヤゴ)



ネキトンボ(ヤゴ)



コマツモムシ



コカゲロウsp(幼虫)



カエル類の骨